

3/12

妹背牛中学校 卒業式

妹背牛町立 妹背牛中学校 第77回

私たちの目
学び舎を築立つ
表情は凛々しく

今月の
ピックアップ

2～5P 町政執行方針 6～7P 教育行政執行方針
8～11P 令和6年度 妹背牛町の予算・事業



Facebook



Instagram

町政執行方針（要旨）



妹背牛町長
田中 一典

町政執行方針の全文はこちら



はじめに

国の令和6年度予算は、昨年度に次いで過去2番目に大きい112兆5,717億円を計上。特に、令和6年度地方財政対策では、自治体に交付される地方交付税が、出口ベースで1.7%増の18.7兆円と6年連続で増額となりました。

この地方交付税が、歳入全体の多くを占める本町にとっては、財政運営に直接関係することから、これまで以上に注視すべきところがあります。

本町の令和6年度一般会計予算では、令和2年度からスタートした「第9次妹背牛町総合振興計画」における「小さなまちから 広がるつながり 暮らしやすいまちもせうし」をまちづくりのテーマとして、移住定住対策や子育て支援に重点を置いた施策を中心に、新たな時代に向けて将来を見据えた取り組みを積極的に進めてまいります。

町民の皆様の暮らしを守ることを最優先に、私自身が先頭に立ち、山積する課題に全力で取り組みながら町政執行にあたっていく決意であります。

～活力と賑わいあふれる産業のまちづくり～

農業振興

良質・良食味米の安定生産

全農家を対象とした低コスト生産に向けた土壌診断に対する助成を行い、適正施肥による品質・収量の向上と施肥設計の見直しによる肥料コストの低減に資する取組を進めてまいります。

また、米穀乾燥調製貯蔵施設は、色彩選別機増設等の効果で米品質の均一化が図られ、高い評価を得ていますが、その他の機械の老朽化により集荷体制に支障を及ぼすことが懸念されております。このため、乾燥機の燃焼バーナーの機能増強を行い、体制強化に努めてまいります。

農作業の省力・省人化の推進

G N S S研究会では、町の助成を受けRTK・GPS自動操舵システムの普及リープ事業を展開し、農家の約半数の方が導入され、会員数も80人となっております。

今後も研究会を通して、省力・省人化に向けた有効な技術、ドローンや人工衛星を使用した生育分析による可変施肥やピンポイント施肥の有効性などの検証を進めたいと考えています。

活力ある農村づくり及び担い手の育成・確保

北空知農業後継者対策育成支援協議会による若手農業者の研修等への参加促進、北海道農業担い手育成センターによる新規就農者フェアへの参加を考慮しております。

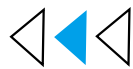
また、新たに新規就農経営安定助成金を創設し、新規就農者の就農時の経営安定を図るとともに、将来の地域農業の担い手を確保するよう努めてまいります。

有害鳥獣対策

エゾシカ、カラス、アライグマなどによる農作物被害等を防止するため、今後も関係機関・団体等と連携しながら駆除体制の強化に努めます。

また、近年、熊の出没が相次いでおり、警察など関係機関と連携を図り、農家FAXや看板等で周知し、被害防止に向けて取り組むとともに、新たに猟銃免許等取得更新費用の助成を創設し、資格の取得や更新費用の一部助成を行い、有害鳥獣駆除に欠かせない狩猟者の育成確保に努めてまいります。

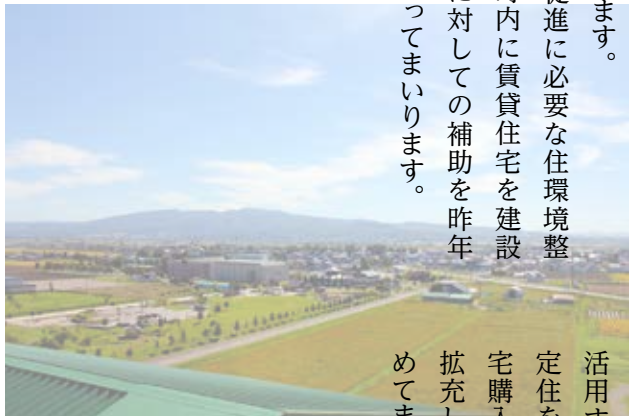
移住定住の促進



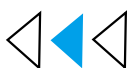
移住定住対策として、土地購入・住宅新築・中古住宅購入に係る支援事業、及び町外からの転入者への引越し助成や民間賃貸住宅入居者への家賃助成を昨年に引き続き行います。

住宅新築・中古住宅の購入に係る助成は資材費等の高騰による影響もあることから助成額を増額するとともに、中古住宅につきましては、助成要件の拡充として賃貸物件、民泊等で活用する場合も助成の対象とします。

移住定住促進に必要な住環境整備として、町内に賃貸住宅を建設する事業者に対しての補助を昨年に引き続き行ってまいります。



空き家対策



令和5年度に「空き家等対策計画」を改定し、空き家等の実態調査を行うとともに、管理・利活用に関する事項を定めています。

しかし、急速に進む人口減少に伴い、年々空き家が増加している状況にあります。

活用が困難な空き家の除却に対しては、住宅等撤去費助成事業を継続し、活用が可能な空き家は地域資源として利活用することにより、移住・定住を促進するため、中古住宅購入支援事業の助成内容を拡充し、空き家等の抑制に努めてまいります。



商工業の振興



本町における商工業につきましては、人口減少による購買力の低下などで苦しい経営状況が続いており、引き続き商工振興を図る取り組みが重要であります。

資金融資保証料の補給支援、小売店舗等設備支援事業を継続し、商工会事業の住宅等リフォーム助成事業、お買い物おもてなしタクシー助成事業、モスピーカードのポイント贈呈支援、さらには新規起業（創業）への支援についても継続してまいります。

今後商工会との連携のもと、地域活性化に結びつく事業展開に対し、町としても積極的に支援をしております。

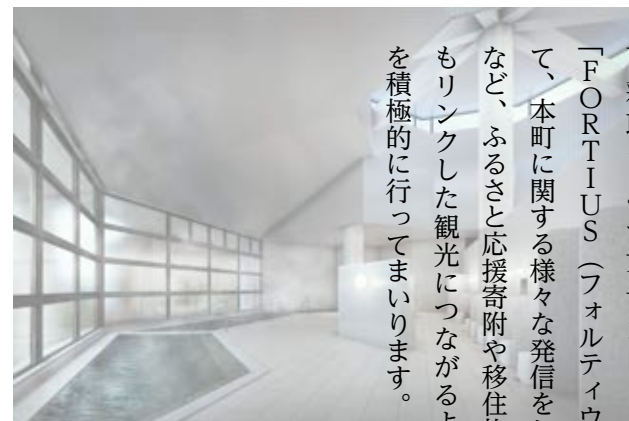
観光の振興



妹背牛温泉ペルにつきましては、4月のリニューアルオープンにはサウナを充実し、左右で趣の異なる浴室を男女入替制にて行い、皆様に楽しんでいただきたいと考えており、町内外の方々に愛される温泉をめざし運営してまいります。

遊水公園うらら、カーリングホール、妹背牛温泉ペルを観光資源の核とした中で、本町の魅力を発信し、観光客や交流人口の増加につなげていきたいと考えております。

また、本町の応援大使であります山下彩耶さんや女子カーリングチーム「FORTIUS（フォルティウス）」を通して、本町に関する様々な発信をしていただくなど、ふるさと応援寄附や移住施策のPRともリンクした観光につながるような取り組みを積極的に行ってまいります。



～安心して暮らせる福祉と健康のまちづくり～

高 齢者福祉、介護サービスの充実

介護予防・総合事業の充実や地域の包括的なケアシステムの構築に向けて、「支える側」「支えられる側」という関係を越えた「重層的支援体制整備事業」が令和3年度よりスタートしており、本年もさらなる包括的相談支援体制の構築を図ってまいります。

また、交通費助成事業や外出支援サービス事業、配食サービス事業、水道料金及び灯油等の暖房用燃料費の一部助成と緊急通報システムの設置も継続。さらにペパル温泉のリニューアルに伴い、70歳以上を対象とした入館料助成事業を新たに実施してまいります。

児 童福祉、子育て支援の充実

少子化が進む中、妊娠を希望する方が安心して不妊治療を受けられるよう、経済的支援として、令和5年度より不妊治療費助成の拡充を図り、健康保険適用外となっている先進医療の助成を開始したところです。

令和6年度からは「ようこそ赤ちゃん事業」として、新たに妊娠判定のための初回産科受診費用の助成を開始するほか、妊娠・出産および産後健診のための交通費の助成を拡充いたします。これに伴い、妊娠・出産に係る助成金、お祝い金の申請窓口を健康福祉課に一本化し、対象となる方の利便性向上を図ります。

健 康づくり・医療の充実

町民一人一人が若いうちから自分の体の状態を知り、いきいきと暮らすことができるよう、食生活、運動、禁煙、こころの健康づくり等の分野ごとに対策に取り組んでまいります。

さらに、近年、社会経済状況の格差が健康をも左右してしまう「健康格差」の問題や、孤独や孤立に由来する健康問題が地域で深刻化しており、全国的には自殺死亡率も増加しています。

町では生き心地の良い妹背牛町をめざして、今後も包括的な支援を各課連携のもと推進してまいります。

地 域福祉、心身障がい者福祉の充実

令和5年度に策定した「地域福祉計画」をはじめ、社会福祉協議会の「地域福祉実践計画」や各福祉計画と整合性を図り、地域福祉の推進に努めてまいります。

また、就労継続支援事業所の「アグリーン妹背牛」と、相談支援事業所の「ジェミニ」さらにはグループホーム「夢の杜」とも連携し、障がいへの理解と啓発に取り組み、障がい者の方が安心して暮らせるまちづくりをめざすとともに、地域社会で自立した生活ができるよう、各種福祉サービスの適切な提供と社会参加の促進に努めてまいります。

国 民健康保険事業について

平成30年からスタートした都道府県単位化により、医療費の変動による急激な保険料の増減は緩和されることになりましたが、統一保険料に向けた応能・応益賦課割合の見直しは、今後の課題でもあります。令和4年度に策定した見直し方針に基づき、令和12年度に向け段階的・計画的に取り組みを進めてまいります。

令和6年度の国民健康保険料率については、所得などの確定後に国民健康保険運営協議会でご審議いただき、改めてご提案申し上げたいと考えております。

介 護保険事業について

本年度から、3年（令和6～8年度）を計画期間とした「第9次介護保険事業計画」がスタートいたします。

今後も住み慣れた妹背牛町で、いつまでも健康的で自立した生活を送ることができるよう、支え合う地域づくり、介護予防と生活支援の推進、地域包括ケア体制の確保、安全・安心な環境づくり、認知症施策の推進を基本方針に取り組みを進めてまいります。

なお、介護保険料については、基準額を「第8次介護保険事業計画」と同額に据え置く予定としています。

～安全で生活しやすい快適なまちづくり～

環境衛生

本町では、資源リサイクルによる循環型社会を構築するため、ゴミの分別・資源化に取り組んでいます。限りある資源の有効活用を図り、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に努めてまいります。

また、パソコンのイベント回収や乾電池の拠点回収、町内会等が実施する衛生週間活動の無料ごみ回収等を実施。地球温暖化対策として「妹背牛町ゼロカーボンシティ宣言」を表明しており、省エネルギー化や再生可能エネルギー設備の導入など様々な取り組みを進めてまいります。

上下水道等の充実

簡易水道事業は、生活基盤近代化事業を利用した配水池の耐震化事業を令和5年度から引き続き取り組み、本年度から2年をかけて耐震化工事に着手します。

農業集落排水事業は、安全で快適な下水道サービスを持続的・安定的に供給するため、経営改善に努めるとともに中長期的な更新計画に基づき、適正な時期の更新を行ってまいります。個別排水処理施設については、今後も農業用水域の保全に努め、健全な事業運営を行ってまいります。

住宅施策

現在管理しております町営住宅は、公営住宅164戸、特定公共賃貸住宅4戸、地域優良賃貸住宅2戸、単身勤労者住宅8戸、勤労者住宅4戸の計182戸となっております。

平成28年度に策定しました公営住宅等長寿命化計画に基づき、現在は稲穂団地の建替え事業を進めており、本年度につきましては稲穂団地F棟の実施設計を予定しているところであります。

今後も入居需要を見極めつつ、住宅使用料の収納率向上に努めてまいります。

消防・救急の充実

深川市・妹背牛町・秩父別町の1市2町における119番通報受付業務の一元化と合わせて導入した「高機能消防指令システム」及び「統合型位置情報通知システム」により、通報者の位置情報や災害地点を速やかに特定し、現場への到着時間短縮につながっております。

本年度は、経年劣化により更新が必要な「消防ポンプ自動車」に代わり、小型動力ポンプを積載した「多目的積載車」を導入するなど、装備の充実に努めてまいります。

防災・治水の充実

令和6年度は、町内全域を対象とした防災行政無線同報系システムの導入により、希望する各戸に戸別受信機を配置、あわせてスマートフォン等への情報配信手段の拡充を行い、緊急時における即時情報の発信体制を整備し、引き続き住民参加型の防災訓練の実施などに加え、情報伝達訓練により、さらなるまちの防災体制の充実に努めてまいります。

治水対策は、芽生川と6丁目半集水路の浚渫工事を実施し、普通河川の計画的な維持管理に努めてまいります。

交通安全・防犯活動の充実

本町の交通事故死ゼロの継続日数は、昨年9月に「2,000日」を達成いたしました。「ながら運転の防止」・「飲酒運転根絶」に向けた啓発事業を推進するなど、引き続き交通事故死ゼロの町をめざします。

防犯活動につきましては、特に高齢者を標的とした特殊詐欺での被害が全国的に後をたたず、町内では予兆案件が発生しております。

新年度も、住民を事故や犯罪から守るため、関係機関・団体との連携を強化し、「安全で安心な地域づくり」に努めてまいります。

道路、雪対策の充実

町道の整備につきましては、今後も計画的な町道の機能回復を図るとともに、道路交通網の適正な維持管理と維持補修に努めてまいります。

また、橋梁につきましては、桜川橋、川1線橋、中学校橋の3橋の修繕を行います。予防的な修繕により橋梁の長寿命化を図りつつ、維持管理を適正に進めてまいります。

冬期間の除排雪対策については、生活道路の安全確保や緊急車両の通行確保に努めるなど、今後も効率的な除排雪が実施されるよう業務を遂行してまいります。



妹背牛町教育委員会 教育長

廣澤 勉

教育行政執行方針の全文はこちら



はじめに

昨年は、コロナ対策の転換期を迎え、また、猛暑に見舞われる中、子どもたちのため多方面からお力添えいただいた皆様から感謝申し上げます。

近年、価値観の多様化、デジタル化やグローバル化の進展など、将来の予測が困難な時代が到来しています。

そうした時代背景においても、子どもたちが多様な人々の関わりを通して、自分と他者の大切さを認めることで、自分の良さや可能性に気づき、主体

的に取り組む態度や行動力を身につける教育を推進してまいります。

加えて、互いの個性や多様性を認め合い、視野を広げること、新たな価値を創造する力で、新たな価値を創造する力となる子どもたちを育てまいります。

教育委員会としましては、学校と地域、保護者が目指す子ども像や理念を共有し、共に子どもたちを支え育む中で、学びを通じた人々の関わりが、より良いまちづくりにもつながり、人も社会も豊かになるような教育の実現を目指してまいります。

学校教育の充実

子どもたちがこれからの時代を生き抜くために必要となる資質・能力を発達段階に応じて、確実に身につけさせることが重要です。

そのため、学習指導要領の趣旨・内容を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の視点に基づく授業改善やICTの効果的な活用を図り「個別最適な学び」や「協働的な学び」の充実に努め、小中の系統性・連続性を踏まえた学力保障の取り組みを推進してまいります。

確かな学力の育成

小学校では、二学期制に移行し二年目となるので、行事の配置及び準備期間の保証、余裕を持った日程の設定をより一層吟味し、子どもたちが学習にじっくりと向き合うことで、基礎的・基本的な学習内容の定着と学習意欲の向上を図ってまいります。

中学校では、自主的・自律的な学習態度の育成と学習習慣の定着、基礎的・基本的な知識技能の習得を実現するための学習指導を行ってまいります。

豊かな心の育成

自主的・主体的に改善が図れるよう、自身の生活・学習習慣を見つめ直す態度の涵養と、将来の社会生活を送るのに必要な行動の大切さを理解・実践する機会を創出します。

道徳的な実践力を高める道徳授業の充実を図り、夢や目標に挑戦するたくましさ、人や社会と協調して生きるしなやかさなど、「豊かな心」を育む教育を推進してまいります。

社会の仕組みや役割を子どもの中から知ること、将来において自分で判断・行動する力が備えられることから、金融リテラシー教育など、外部の専門性を有する人材も積極的に活用し、子どもたちに多様な考え方やものの見方を養う教育を推進してまいります。

いじめに関しては、学校・地域・家庭において兆しや変化を見逃さないよう早期発見に努め、子どもたちに対し「いじめは決して許されない」という意識をしっかりと浸透させます。

また、子どもたちのこのころの問題に丁寧に対応するため、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの招聘と巡回相談による教育相談など、個に寄り添った対応の充実と情報共有の徹底を継続して進めてまいります。

健やかな身体の育成

近年、子どもたちの体力が低下している状況にあることから、各学校においては、子どもたち個々の生活実態の把握に努め、家庭との連携も含め、望ましい生活習慣の確立の一助となるよう、「新体力テスト」や「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の調査分析に基づき、運動習慣の確立や体力向上の推進を図ってまいります。

さらに、中学校では、感染症の拡大、暑さも含めた各種災害への対策等、生徒が自ら危険を回避する能力を育成してまいります。

信頼される学校づくり

家庭と学校の認識や対応が相反するのではなく、子どもを中心として連帯を深め、相乗効果を生み出していけるように、教育活動の発信やきめ細かな連携の推進に努めてまいります。

また、「コミュニティ・スクール」に関しては、学校の成果と課題をより明確にし、教育活動を評価することで地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを目指してまいります。

特別支援教育・

通級指導の充実

社会的な自立や社会参加につながる「生きる力」を養うため、子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導計画・指導法を創意工夫し推進してまいります。

全教職員の共通理解に立った特別支援教育体制を確立し、さらには、困り感を抱える児童生徒に対する通級指導教室の役割もますます重要になっていくため、学校全体で指導体制の工夫・充実に努めてまいります。

学校における働き方改革の取組

子どもたちの学びの充実のため、また、教職員の健康が教育活動の質的向上につながり、働きがいが高めるといふ観点からも、「働き方改革」の取り組みとして、「ICTの有効活用」や「校務支援システム導入」などについて、教育委員会として支援してまいります。

また、「コミュニティ・スクール」においては、支援可能な人材発掘をはじめとする地域の教育力の活用についても協議してまいります。

社会教育の推進

町民一人ひとりの自主的な学習や町民相互の学習活動・地域活動は、地域の連帯や教育力を高め、豊かな暮らしを支える基盤となるものです。

多くの町民が参加できる多様な学習機会や、その学習成果を生かすことができる環境の提供など、各種事業を推進してまいります。

本町の教育行政課題

「小中一貫教育」に関しては、9年間を通じた教育課程の編成や学力向上改善策などについて調査・研究を行い、地域の実情に即した導入に向けた取り組みを推進してまいります。

「小中学校のエアコン設置」に関しては、国の交付金を活用し、本年度の設置に向けて取り組んでまいります。

「中学校部活動の地域移行」に関しては、北空知圏域において現状の把握や共通課題などを確認し、協議・検討してまいります。

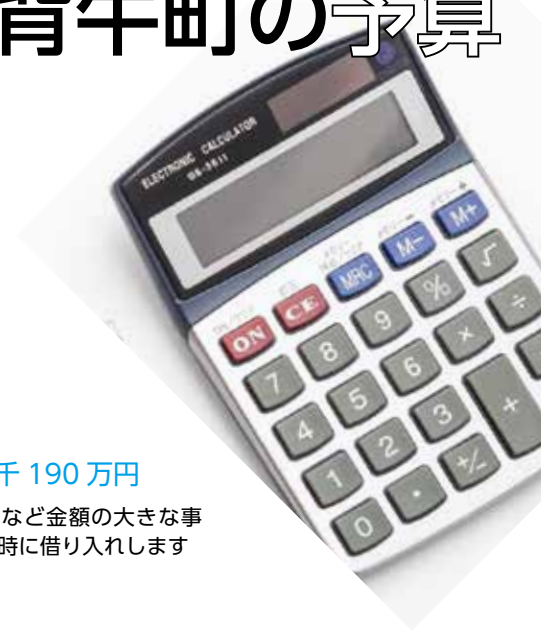
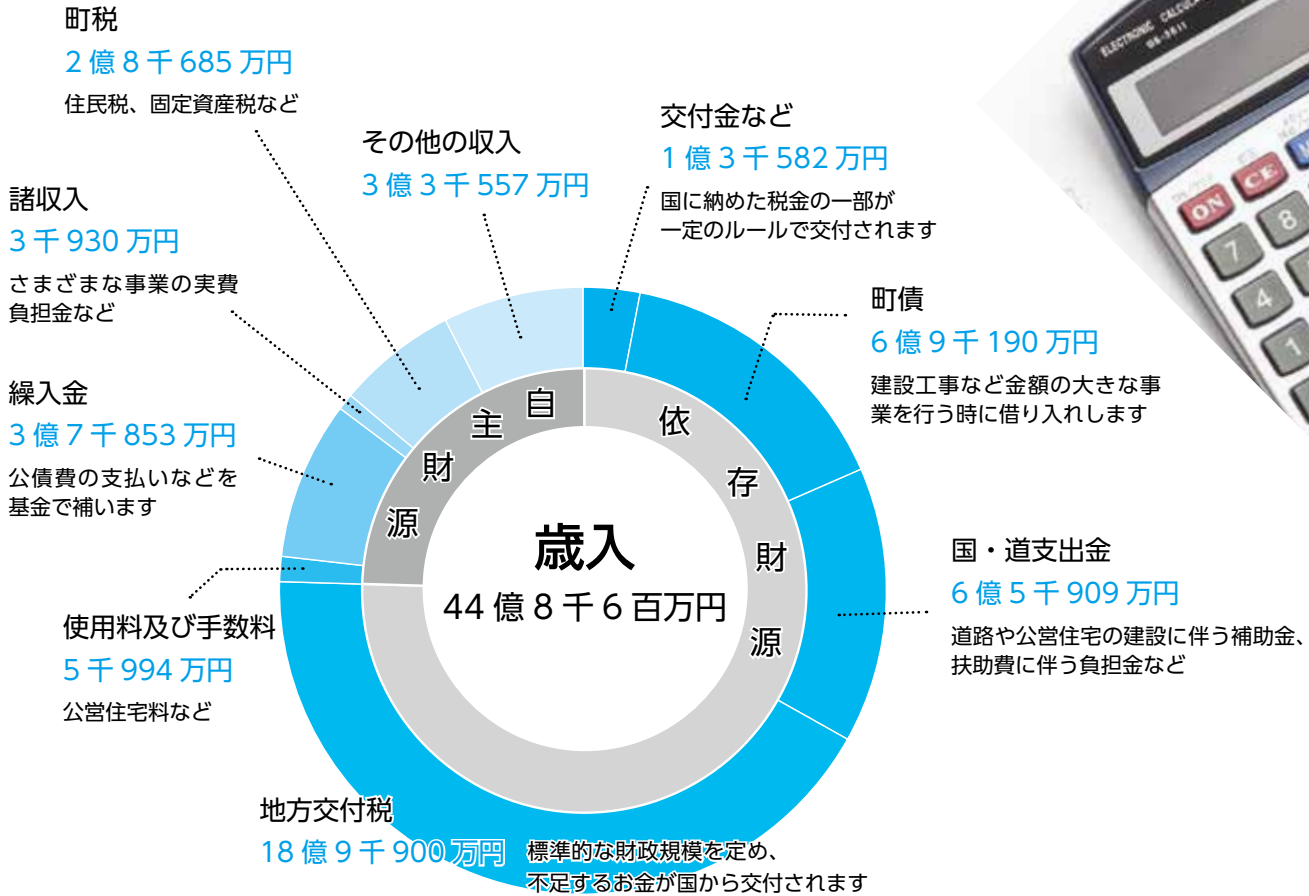
分野	事業名	内容
社会教育事業	「赤ちゃんふれ愛ブック」 「ブックスタート」	幼少期から絵本にふれてもらうことで、家族のコミュニケーションや、子どもの感受性を育む支援をします。
	「ぼくたちわたしたち体験隊」 「チャレンジワールド」	非日常の体験を通して、子どもたちの感性を刺激するとともに忍耐力・協調性・自立性を養うための学習機会を提供します。
	「国際文化ふれあい事業」	全町民を対象に、外国の方と楽しみながら異文化にふれることで、国際交流を促進します。
	「親子でチャレンジ」(新規事業)	休日に親子で参加できる体験場面を提供し、交流を通じて相互親睦を深めてまいります。
芸術文化事業	芸術鑑賞会	学校で演目・劇団を選定し、町民も含めた中で豊かな心を養う芸術を鑑賞できる機会を提供します。
	「タッチ・ザ・アート」	本物の芸術にふれる機会や趣味活動の枠を広げる学習機会を提供し、芸術への関心、ものづくりへの興味を高めます。
	「文化講演会」	普段聞くことのできない様々な分野で活躍されている方を講師に招き、講演会を開催します。
社会体育事業	「のびのびスイミングスクール」	小学生が対象。夏休み中に基礎体力の向上を目指します。
	「足腰鍛え隊」「町民登山」	景観を楽しみながら健康増進を図る場を提供します。
	「Let'sスポーツ」	全年齢を対象に身近なスポーツに慣れ親しみ、体力づくりと健康増進の一助となる機会を提供します。
	「親子カーリング教室」	北空知を対象に広く参加募集。妹背牛町応援大使の女子カーリングチーム「フォルティウス」のメンバーからの直接指導によって楽しさを知ってもらい、カーリングをはじめのきっかけへとつなげます。

歳入

令和6年度

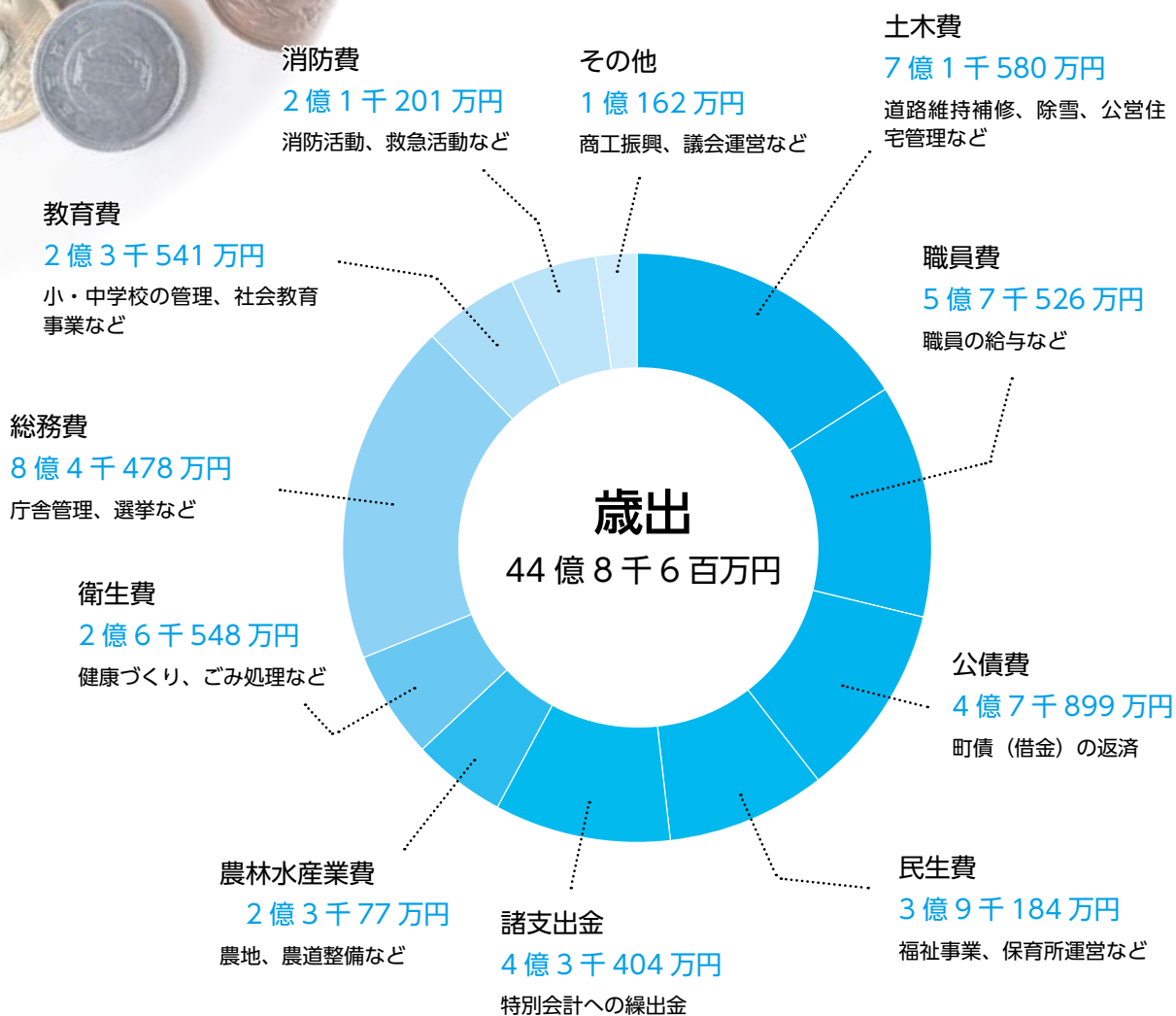
妹背牛町の予算

一般会計
44億8千6百万円

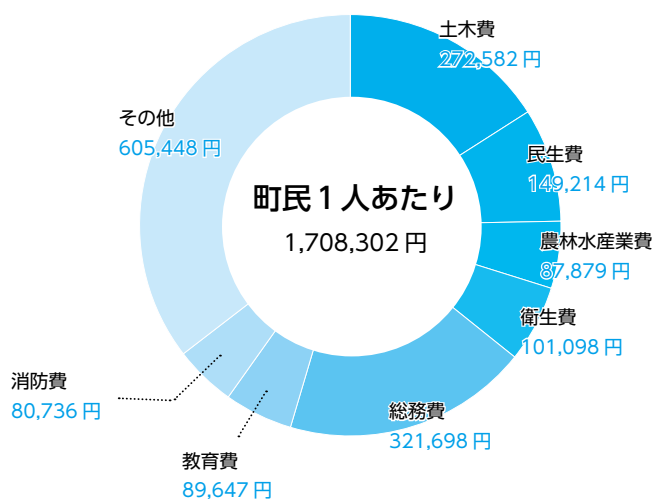


各会計予算額 (単位 千円・%)		
会計別	本年度予算	前年度との比率
一般会計	4,486,000	△9.4
特別会計	国民健康保険	504,000 △0.4
	後期高齢者医療	72,617 8.3
	介護保険(保険事業勘定)	404,261 1.7
	介護保険(サービス事業勘定)	465,044 3.5
	簡易水道事業	0 皆減
	農業集落排水事業	0 皆減
	小計	1,445,922 △18.8
企業会計	簡易水道事業	252,242 皆増
	農業集落排水事業	374,227 皆増
	小計	626,469 皆増
合計	6,558,391	△2.6

予算総額
65億5千8百39万1千円



町民1人あたりに換算すると？



予算のPoint

概ね財政健全化

町全体での地方債残高は、ピーク時の86億円から、令和4年度末では49億7千8百万円まで減少し、概ね財政健全化は保たれております。

町税は2.9%の増額

歳入の町税は、温泉リニューアルによる入湯税の見込み増により前年度比817万7千円（2.9%）の増額となっております。

2特別会計が企業会計に

また、簡易水道事業、農業集落排水事業の2特別会計が、企業会計に移行しました。

ふるさと納税は3億円台

町全体でのふるさと納税は、ふるさと妹背牛応援寄附金を前年度比4千万円増の3億2千万円、企業版ふるさと寄附金を前年と同額の4百万円を計上しております。

総務費

・定住化等対策助成（住宅新築支援事業外 13 事業） 2,635 万 6 千円

住宅新築支援は、「工事代金の 1/10 まで上限 100 万円」から「1/5 まで上限 200 万円」へ、中古住宅購入支援では、売買価格及び改修費用の「1/10 まで上限 50 万円」から「1/5 まで上限 100 万円」に拡充しており、さらに全事業で一部商品券により助成していたものを全て現金助成へ変更しております。

・定住促進賃貸住宅建設事業助成金 3,700 万円

1 区みどり町内の温泉ペペル近くに建設予定の 2 棟 12 戸分の建設費に係る助成。

・福祉施設公共施設群 MG 概略設計委託 1,100 万円

脱炭素社会の実現に向けて、令和 8 年度に診療所や老人保健施設が隣接している福祉施設群への太陽光発電設備等の導入を目指すためのマイクログリッド基本設計委託料。

・温泉 PR 広告料 495 万円

リニューアルオープンする妹背牛温泉ペペルの PR として、温泉の魅力、目玉のサウナを紹介するテレビ CM や YouTube などへの広告料。

・地域おこし協力隊活動費 3,161 万 4 千円

新たに特産品開発や販路拡大、空き家対策、ベトナム人技能実習生のサポート支援の地域おこし協力隊員 3 人の採用を予定しており、計 6 人の活動経費として計上しています。

・総合行政・戸籍情報システム標準化対応関連	2,166 万円	・公用車購入費（PHEV 車、充電設備含）	713 万 8 千円
・ふるさと妹背牛応援寄附返礼費用	1 億 4,103 万 7 千円	・ふるさと応援大使関連	57 万 2 千円
・地域活性化起業人関連	660 万円	・カーリングホール屋上防水工事	1,083 万 3 千円

民生費

・高齢者温泉入館料助成金 420 万円

70 歳以上を対象に、年 50 回を上限に温泉ペペルの入館料を 200 円引きにします。

・わかち愛もせうしひろば運営	192 万 6 千円	・重層的支援体制整備事業委託	1,274 万 2 千円
・社会福祉協議会交付金	647 万 5 千円	・水道料金等助成（子育て世帯・高齢者世帯）	438 万 6 千円
・児童手当	1,773 万円	・除雪・配食・外出・短期宿泊事業	915 万 4 千円
・高齢者等交通費助成	105 万 5 千円	・福祉灯油助成	289 万円
・屋外遊具設置工事（認定こども園妹背牛保育所）	130 万円	・学童保育室エアコン設置工事	117 万 7 千円

衛生費

・ようこそ赤ちゃん助成金 249万7千円

定住対策で実施していた妊娠出産交通費助成を「2千円×14回」から「17回」に拡充。誕生祝金の継続、初回産科受診料全額助成を新規に追加するなど拡充し、申請窓口を健康福祉課に一本化して利便性を高めています。これらの妊娠出産支援については、一部商品券から全て現金助成へ変更しています。

・各種検診事業（予防接種含） 1,652万7千円 ・各医療費助成（高校卒業までの医療費無料化等） 1,850万円
・火葬場建設費 7,706万3千円

農林水産業費

・新規就農経営安定助成金 50万円

認定新規就農者に対して「年50万円×3年」の助成を行います。

・低コスト生産対策事業助成金 150万円

令和6年度から3年間、肥料・燃料価格の高騰による経営負担の軽減を目的に、町内の全圃場の土壌診断を実施し過剰施肥等の見直しを図るため、北いぶき農協へ助成を行います。

・狩猟免許等取得更新費用助成金 18万5千円

銃器による狩猟免許取得及び更新、銃器購入等の負担を軽減します。

・米穀乾燥調製貯蔵施設機能増強工事 4,542万3千円 ・新規就農研修者住宅料助成金 24万円
・農業研修者受入農家支援事業助成金 90万円 ・多面的機能支払対策事業（農村環境保全活動）1億2,908万8千円
・道営負担金事業 850万1千円

商工費・土木費

・商工会助成（住宅リフォーム助成等含む） 2,585万5千円 ・町道除排雪委託 1億269万6千円
・河川浚渫（芽生・6丁目半集水路） 4,431万9千円 ・道路照明更新工事（東1丁目線他18基） 1,301万3千円
・橋梁長寿命化修繕実施設計委託（山下橋） 830万円 ・農業水路補修設計委託（新千代） 1,950万3千円
・農業集水路修繕工事（3丁目集水路） 1,240万8千円 ・水利施設等保全高度化事業（芽生排水機場） 1,659万9千円
・稲穂団地F棟実施設計委託 1,529万円 ・公営住宅解体工事 687万5千円
・橋梁長寿命化修繕工事（川1線橋・桜川橋・中学校橋） 2億1,005万9千円
・町道舗装修繕工事（東1丁目線） 7,900万円

消防費・教育費

・防災行政無線戸別受信機等整備工事 1億167万3千円

災害時の緊急情報等の戸別受信機を各家庭に無償貸与、防災・行政情報をスマートフォンで確認できる専用アプリを整備し、防災体制の強化を図ります。

・エアコン設置工事（小学校） 3,533万8千円
・エアコン設置工事（中学校） 2,283万1千円

小学校の計13室、中学校の計10室にエアコンを整備し、真夏の猛暑に備え、教育環境の改善を図ります。

・学校給食費負担金 1,142万8千円 ・トレーニングセンター配管改修工事 326万7千円

令和5年度 定期監査報告

監査委員

代表監査委員 菅原竹雄 監査委員 小林一晃

監査対象

令和5年度（令和5年12月末現在）執行の町長部局のうち住民グループ、健康グループ、福祉グループ、農政グループ及び上下水道グループに関する事務。

監査方法

令和5年度における事務の執行が、関係法令、条例、規則等に基づき、公正不偏で計画的かつ効率的に行われているかについて、定期監査資料等の提出を求め、必要に応じて関係職員から説明を受けながら監査を実施した。

監査期間

令和6年2月5日から2月9日までの5日間

監査結果

監査の結果、事務事業の執行については、おおむね適正に処理されていると認められた。

しかし、一部の事務については、改善・検討の必要性が見受けられ、主なものとして、

①ごみ減量化への取り組み

②ワクチン接種率の向上

③有害鳥獣対策の取り組み

など数点について指摘した。

【お問い合わせ先】

役場議会事務局 TEL0164-34-8586

診★療★所★通★信

「あなたに “かかりつけ医” はいますか？」

妹背牛診療所 TEL0164-32-2475

“かかりつけ医” を持ちましょう

みなさんには、ご自身やご家族の健康問題について、いつでも気軽に相談できる“かかりつけ医”がいますか？

かかりつけ医とは、病気になったときや、健康に不安があるときに、すぐになんでも相談できるいちばん身近な医師のことです。

医療が高度になり、専門化、細分化され、それぞれの疾患の専門医が高度な医療を提供する時代のなか、どの病院、どの診療科にかかればよいか誰かに相談したいことも多いのではないのでしょうか？

また、初めから総合病院を受診しようとしても、紹介状がないと受診できないという経験をされた方もいらっしゃるかと思います。

妹背牛診療所では地域に根差した診療所として、町民のみなさんのかかりつけ医であるために、健康に関して気軽に相談できる、なんでも相談できる医療の提供を行っています。

具体的には、からだの不調に対して、正確な診断、治療方針を立てたり、専門的な治療が必要な状態か否かを診断し、必要に応じて専門病院へのご紹介をさせていただいています。

健康診断の結果などの相談や、薬の飲み合わせ、サプリメントなどの併用が問題ないかなど、ちょっと不安だな、相談してみたいなということでも気軽にご相談ください。

高齢化社会の中で、医療だけでなく、介護に関する対応も行っています。

もの忘れや、腰痛、膝痛などで移動能力が低下した際など、現在の生活を維持するために 介護が必要になった際には、介護申請に必要な主治医意見書を記載し、医療だけでなく介護の面からも今後の生活の相談ができる窓口となります。

妹背牛診療所の戸田院長は、何でも相談できる、ベテランのかかりつけ医です。

みなさんのかかりつけ医として、ぜひご相談ください。



妹背牛の四季を 写真で楽しんで!!

「写真が好きな方は気軽に声をかけください」と、話しています。

現在、一緒に写真を楽しむメンバーを募集中で、中村さんは「写真が好きな方は気軽に声をかけください」と、話しています。

「納得する桜の写真を撮影できるようにになるまでに4年かかりました」

ソメイヨシノを照らす斜光の角度や、花びらとつばみの対比など、構図を考え抜いた渾身の1枚は、自宅のアルバムに大切に保管しています。

どんぐりをほおぼるエゾリスや飛び立つハクチョウの群れなど、素早く動く野生生物の一瞬を切り取った作品も。「動物の表情を見られることも楽しいです」と、写真の魅力を語ります。

見る人が楽しめる写真の撮影を心がけており、今年2月から、はわかち愛もせうしひろばで、フォトクラブのメンバー7人による写真展を始めました。

人 ネットワーク

フォトクラブの
中村 潔さん（6区）

写真歴30年の中村潔さんは、四季折々の風景や動植物の撮影を楽しんでいます。妹背牛町文化連盟に加盟するフォトクラブの会長を務めており、写真愛好家の仲間たちとお気に入りの撮影スポットを教え合うなど、和気あいあいとした雰囲気です。

地域おこし協力隊 ズオン・ティ・フォン

私の映画は妹背牛が舞台！

Vietnam Corner

.....ベトナム コーナー.....

ベトナムにいた時のある日、北海道を舞台にした「目を閉じれば夏が見える」という映画を見て、私は日本に興味を持つようになりました。

主人公のベトナム人女性は、幼いころに生き別れた父親を探すために北海道の東川町へ。そこで日本人男性のカメラマンと出会い、切ない恋に落ちました。

映画は、自然豊かな北海道の景色とともに、国を越えた心のつながりを伝えています。「私もこんなステキな場所で生活したいなあ」と思い、北海道に留学することを決めました。

北海道に来てからは映画に登場するような場所に足を運び、旭岳の美しい景色や山頂に登った時の達成感、言葉で表せないほど感動しました。映画に出演した日本人の陶芸家にも会い、一緒にベトナムのお正月を過ごした時間は私にとって忘れられないです。

昨年10月に妹背牛町へ来て半年が過ぎました。時間の流れは早くてあっという間です。昔、私はあの女優みたいに素晴らしい男性と知り合えたらいいなあと思いましたが、最近気づいたことがあります。

人生は、私だけの特別な映画であり、その主人公を演じています。

今日も明日も向日葵のように明るくて前向きに一秒でも満喫したいと思います。妹背牛町にいる期間、ここで出会う人たちと映画のワンシーンのようなステキな時間を過ごしたいと思っています。



映画に出演した方たちとの記念写真

ひな祭りで変身したよ！ 保育所



おだいり様とおひな様の衣装を着て、記念写真に納まる園児たち

3月3日の桃の節句を前に、認定こども園妹背牛保育所は1日、園舎ホールでひな祭り会を開きました。園児たちは、おだいり様やおひな様の衣装に身を包み、うれしそうな笑顔を浮かべました。

華やかなひな人形が飾られたホールで、園児たちは保育所の先生に手伝ってもらいながら、かわいらしい着物を試着。ひな人形のような姿に変身すると、手作りのひな壇で記念の撮影会が開かれました。

妹背牛小学校の20人が卒業



新保校長から卒業証書を受け取る卒業生

町立妹背牛小学校の卒業式が3月16日、同校体育館で開かれ、卒業生20人が6年間慣れ親しんだ学び舎を巣立ちました。

在校生や保護者たちの温かい拍手に包まれる中、卒業生たちは力強い足取りで式典会場に入場。一人ずつ名前を呼ばれた男女が登壇し、新保秀樹校長から卒業証書を受け取りました。

新保校長は「夢に向かって未来の自分をイメージし、幅広く積極的に人生を歩んでください」と、式辞を述べました。

社会貢献の北英建設に感謝状



田中町長から感謝状を受け取る明石社長

公共施設の環境整備に貢献したとして、妹背牛町は3月12日、屋根の雪下ろし作業をボランティアで行った「北英建設」（札幌市）に感謝状を贈りました。

同社は社会貢献活動の一環で1月と2月の計2日、役場庁舎裏の災害時備蓄庫や非常用発電設備棟、公用車の車庫などの屋根の雪下ろし作業を実施。

この日は、同社の明石誠・代表取締役社長が役場を訪れ、田中一典町長から感謝状を受け取りました。

融雪剤の散布 ボランティアで



中学校のグラウンドで行われた融雪剤の散布ボランティアの様子

生徒たちが早く屋外で運動できるようにと、妹背牛中学校を卒業した有志の方たちが毎冬、グラウンドの融雪剤散布をボランティアで続けています。

今年で4年目。3月14日に有志2人が来校し、教職員とともにスノーモービルに融雪剤を積んでグラウンドに散布しました。

作業終了後、同校は「雪解けが進み、部活動や体育大会の練習が早くできます」と感謝しました。

使用済みペットボトルを資源に



使用済みペットボトルを再利用するための協定を締結した関係者

妹背牛町など近隣1市4町でつくる「北空知衛生センター組合」とサントリーホールディングスは2月27日、使用済みペットボトルを新たなペットボトルに再生する「水平リサイクル」の協定を結びました。

4月以降、同組合が回収したペットボトルをサントリーの系列工場に運んで再生し、同社が飲料用に再利用します。資源の有効活用で二酸化炭素の排出量を削減できるといい、循環型社会の実現を目指しています。

水稻直播研究会が設立 30 周年



祝う会であいさつする長谷会長

妹背牛町水稻直播研究会の設立30周年を祝う会が3月7日、北いぶき農協妹背牛支所で開かれ、会員ら40人が省力化技術のさらなる発展を誓いました。

式典では、歴代会長の佐藤忠美氏と熊谷勝氏に感謝状を贈呈。長谷浩幸会長が「蓄積したデータを生かして、若い人もどんどん挑戦してください」と期待を込めました。

また、祝う会に先立ち、拓大道短大の田中英彦学長が直播をテーマに記念講演をしました。

日ハム妹背牛後援会 通常総会



日ハムの躍進に向けて、会員が一丸となって応援することを誓った通常総会

北海道日本ハムファイターズ妹背牛後援会は2月4日、わかち愛もせうしひろばで第6回通常総会を開き、応援バスツアーや町内観戦会、他町と連携した少年野球教室の開催などを盛り込んだ令和6年の事業計画案を採択しました。

総会には会員97人が出席。高橋久夫会長のあいさつに続き、令和5年の事業報告では、豊年盆踊り大会・団体の部に日ハムを応援する法被姿で参加した会員の準優勝が報告されました。

金融リテラシー教育で起業家に



生徒たちがイノベーションの重要性について学んだ授業

妹背牛中学校は2月14日、1年生21人を対象に金融リテラシー教育の授業を行いました。生徒たちは起業家の模擬体験を通じて、日常生活の問題点をビジネスアイデアにつなげるイノベーションについて学びました。

北空知信金の教育支援プログラムで、野村證券旭川支店の佐藤美樹子さんが講師を務めました。

生徒たちは学校生活の課題について話し合い、解決するための商品として冬でも濡れない靴などを発表しました。

令和5年深川地区消防組合火災概況

深川消防署妹背牛支署

令和5年の深川地区消防組合管内の火災発生件数は9件（妹背牛町1件）で、令和4年に比べて2件減少（妹背牛町2件減少）となっています。

火災発生件数の9件は、過去20年間の組合管内平均火災件数18件を大幅に下回りました。出火率（人口1万人に対する出火件数の割合）をみると深川地区消防組合平均3.18件で、令和4年の全国平均2.88件と全道平均3.16件を上回っています。

火災種別をみると、建物火災5件、林野火災1件、車両火災2件、その他火災1件となっています。

主な出火原因は、「配線器具」が2件「ストーブ」「電気機器」が各1件となっています。令和4年の全国の火災原因は「たばこ」「たき火」「こんろ」「放火」「電気機器」の順となっています。

火災はちょっとした気のゆるみや不注意から発生することが多く、『いつもは気を付けていたのに』や『ほんの少し目を離しただけだったのに』等といった事例が多いです。火災により大切な生命及び財産を失う前に住宅用火災警報器の設置・点検を行いましょう。

《住宅用火災警報器の点検方法》

住宅用火災警報器のひもを引く、またはボタンを押します。その際に『ピーピーピー火事です』等の音声が流れれば正常です。音声が流れない場合は、「電池切れ」か「本体の故障」のおそれがあるので速やかに電池や機器本体の交換を行いましょう。

また、設置後10年を経過した住宅用火災警報器は煙を正しく感知できないおそれがあるので速やかに機器本体の交換をしまししょう。

YOSAKOIソーラン祭り 市民審査員募集

演舞を観た『感動』が審査基準のため、特別な技術や知識は必要ありません。

とき：6月8日～9日の中で4時間程度

ところ：札幌市中央区 大通公園周辺

活動内容：演舞の審査

定員：180人程度（抽選）

申込：4月1日～26日（金）

※応募用紙はHPから入手可

【詳細、問い合わせ】

YOSAKOIソーラン祭り実行委員会

TEL 011-231-4351

FAX 011-233-4351

HP <https://www.yosakoi-soran.jp/>

妹背牛町奨学資金（貸付）をご利用ください

対象者

- ・高等学校以上の学校に入学または在学中の学生・生徒
- ・学資の支弁が困難な家庭環境にあること
- ・健康で学業優秀であること

償還方法

卒業から10年以内（3.5.7.10年償還）

貸付決定

町奨学資金運営委員会にはかり教育委員会が決定

提出期限

令和6年4月12日（金）までに教育委員会学校教育グループへお申し込みください。

※継続される方も毎年度申請が必要です。

※申請書は町HPでもダウンロードできます。

貸付額（全て無利子）

- ・大学生（大学院を含む）
月額30,000円～50,000円
- ・専門及び専修学校生徒
高等課程月額15,000円
～30,000円
専門課程月額30,000円
～50,000円
- ・高等学校生徒
月額15,000円～30,000円

妹背牛町教育委員会学校教育グループ
TEL0164-32-2525

妹背牛駐在所よりお知らせ

店舗、事業所等対象の侵入窃盗が発生！

・全道各所で夜間、店舗、事業所等対象の侵入窃盗が頻発しています。

・夜間、店舗等には多額の現金や貴重品を置かないように。

タイヤ交換時期の盗難に注意！

- ・この時期、タイヤの盗難が多発します。
- ・タイヤは外に置かず、保管場所には施錠を。

適切な時期の夏タイヤ交換を！

- ・冬タイヤのままではカーブ、ブレーキ時のグリップ力が低下します。

国民年金よりお知らせ

【お問合せ先】 役場住民課住民グループ TEL 0164-32-2031 (直通)

■国民年金保険料の納付について

令和5年4月から令和6年3月分までの国民年金保険料は、月額 16,520 円です。

保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。また、クレジットカードや電子納付 (Pay-easy) を利用しての納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

毎月の保険料の納付期限は、「翌月の末日」です。保険料の納め忘れがあると、万が一障害や死亡といった不慮の事態の発生により、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合がありますので、必ず納付期限までに納めてください。

また、経済的な理由等で保険料を納付することが困難な場合は、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度 (50 歳未満)」がありますので、住民課住民グループで手続きをしてください。

■国民年金保険料の前納について

口座振替・クレジットカード又は、現金納付で早割や前納で納めると保険料が割引されます。振替方法は、次の4種類から選んでお申込みいただくことができます。

- ① 2年前納 (4月～翌々年3月分)
- ② 1年前納 (4月～翌年3月分)
- ③ 6カ月前納 (4月～9月分、10月～翌年3月分)
- ④ 当月末振替 (早割) ※本来の納付期限よりも1カ月早く口座より振替する方法です。申出書を提出した翌月から対象。

手続きは、住民課住民グループ又は金融機関等に申出書を提出して下さい。

申込期限は、①②③ (4～9月分) の口座振替は2月末日、現金納付は4月末日、③ (10月～翌年3月分) の口座振替は8月末日、現金納付は10月末日です。

あぶない! ダムからの水に注意しましょう

北海道企業局鷹泊発電管理事務所
TEL0164-28-2261



雨竜川上流の鷹泊ダムでは、これから雪解け水などでダムに流れてくる水が多くなった場合は、放流することがあります。川の水が増え大変危険ですのでダムから放流するときは、音声放送とサイレンでお知らせしますので、河原や川の中に入らないでください。

きゅうゆうせいほごほう

旧優生保護法の一時的支給について

旧優生保護法のもとで子どもができなくなる手術を受けた方は、一時金320万円の支給を受けることができます。

相談支援センター (北海道保健福祉部子ども政策企画課内)
TEL0120-031-711 (通話料無料)

春は乾燥するので山火事などに注意

春は空気が乾燥して山火事の発生が多い季節です。気象台では「乾燥注意報」を発表しています。山菜採りなどで山林に入る時に、注意報が発表されているときは、火の取り扱いに特に注意してください。



警報・注意報

北嶋 昭男 様 (1区) 死去に際して
妻 北嶋 まつ子 氏
林 小百合 様 (1区) 死去に際して
夫 林 伸治 氏
村上 友子 様 (1区) 死去に際して
夫 村上 利明 氏
村上 友子 様 (1区) 死去に際して
母 若林 美智恵 氏
村上 友子 様 (1区) 死去に際して

妹背牛町社会福祉協議会

ご厚志ありがとうございます
ございました

北嶋 まつ子 さん 3月7日 87歳
土田 まさ子 さん 3月1日 98歳
林 伸浩 さん 2月24日 61歳

お悔やみ
申し上げます

長谷 春幸 くん 2月5日 修幸さん

お誕生おめでとう
ございます

戸籍の窓
2月16日～3月15日 届け出分



日	月	火	水	木	金	土
	4/15	16	17	18	19	20
			ふまねっと運動講座 わかち愛 13:30 ~	サーキットトレーニング 保セ 13:30 ~	ほっと茶屋 わかち愛 10:00 ~	診療所休診日
21	22	23	24	25	26	27
診療所休診日			ふまねっと運動講座 わかち愛 13:30 ~ 幼児相談 保セ 10:00 ~ 診療所午後訪問診療 (外来は休診)	乳幼児健診 保セ 10:30 ~	ほっと茶屋 わかち愛 10:00 ~ サーキットトレーニング 保セ 13:30 ~	診療所午後休診
28	29	30	5/1	2	3	4
診療所休診日	診療所休診日		ふまねっと運動講座 わかち愛 13:30 ~	サーキットトレーニング 保セ 13:30 ~	診療所休診日	診療所休診日
5	6	7	8	9	10	11
診療所休診日	診療所休診日		ふまねっと運動講座 わかち愛 13:30 ~ 診療所午後訪問診療 (外来は休診)	サーキットトレーニング 保セ 13:30 ~	ほっと茶屋 わかち愛 10:00 ~	診療所午後休診
12	13	14				
診療所休診日						

保セ→保健センター わかち愛→わかち愛もせうしひろば

深川医師会休日当番表

月 日	当 番 医 院	月 日	当 番 医 院
4/7 (日)	深川市立病院 ☎22-1101 6条6番1号	4/14 (日)	深川市立病院 ☎22-1101 6条6番1号 (担当医院: みきた整形外科クリニック)
4/21 (日)	深川市立病院 ☎22-1101 6条6番1号 (担当医院: 北竜町立診療所)	4/28 (日)	深川市立病院 ☎22-1101 6条6番1号
4/29 (月)	北海道中央病院 ☎22-2135 西町1番7号		

まちのデータ		人口増減内訳	
世帯	1,363 (+1)	[増加]	
男性	1,243 (±0)	転入	: 6人
女性	1,383 (±0)	出生	: 1人
合計	2,626 (±0)	[減少]	
2月末現在		転出	: 2人
() 内は前月比		死亡	: 5人



ユニバーサルデザイン (UD) の考え方にに基づき、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォント (字体) を採用しています。

広報担当 芳形 吾一

4月は、新入生や新社会人にとって新しい生活が始まる時期です。新品のカバンや引っ越し先の家具など、出費が多くなりがちな季節でもあります。

町役場では、1年間の税金や交付金の使い道をあらかじめ決めて、新年度をスタートさせます。

今月号の2〜7Pは、町長と教育長が3月の議会で、新年度は町のためにこんなことをしますよと、その方向性を示した町政・教育行政執行方針のページ。

8〜11Pは、入ってくるお金をもとに教育・福祉・消防・土木など幅広い行政サービスに活用する一般会計の予算と、主要な事業を具体的に掲載しました。

税金がどのように使われているのか、皆様に関心を持つ一助になれば幸いです。

編集後記